

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【公表番号】特表2018-510151(P2018-510151A)

【公表日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2018-014

【出願番号】特願2017-546804(P2017-546804)

【国際特許分類】

C 0 7 K	16/28	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	16/28	Z N A
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	39/395	T
A 6 1 K	39/395	U
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	29/00	
C 1 2 P	21/08	
C 1 2 N	15/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月25日(2019.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号53 / 配列番号54の重鎖 / 軽鎖可変ドメイン配列を含む、TIM3エピト-

プに結合する Ig G クラスの単離された完全ヒト抗体。

【請求項 2】

抗体が少なくとも 1×10^{-6} M の結合親和性 (K_D) を有する、請求項 1 に記載の完全ヒト抗体。

【請求項 3】

抗 T I M 3 完全ヒト抗体 F a b 断片であって、抗体が、配列番号 5 3 / 配列番号 5 4 の重鎖 / 軽鎖可変ドメイン配列を含む、抗 T I M 3 完全ヒト抗体 F a b 断片。

【請求項 4】

抗体が少なくとも 1×10^{-6} M の K_D を有する、請求項 3 に記載の完全ヒト抗体 F a b 断片。

【請求項 5】

配列番号 5 3 / 配列番号 5 4 の重鎖 / 軽鎖可変ドメイン配列を含む、ペプチドリンクによって連結された重鎖可変ドメインおよび軽鎖可変ドメインを含む抗 T I M 3 一本鎖完全ヒト抗体。

【請求項 6】

抗体が少なくとも 1×10^{-6} M の K_D を有する、請求項 5 に記載の完全ヒト一本鎖抗体。

【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の有効量の抗体、抗体 F a b 断片、または一本鎖完全ヒト抗体を含み、それによりがんまたは炎症性疾患もしくは自己免疫疾患が治療される、がんまたは炎症性疾患もしくは自己免疫疾患を治療するための医薬。

【請求項 8】

がんが、卵巣がん、結腸がん、乳がん、肺がん、骨髄腫、神経芽球由来の CNS 腫瘍、单球性白血病、B 細胞由来の白血病、T 細胞由来の白血病、B 細胞由来のリンパ腫、T 細胞由来のリンパ腫、および肥満細胞由来の腫瘍からなる群から選択される、請求項 7 に記載の医薬。

【請求項 9】

自己免疫疾患または炎症性疾患が、腸粘膜炎症、大腸炎を伴う消耗性疾患、多発性硬化症、全身性エリテマトーデス、ウイルス感染、関節炎リウマチ、変形性関節炎、乾癬、クローン病および炎症性腸疾患からなる群から選択される、請求項 7 に記載の医薬。

【請求項 10】

請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の抗 T I M 3 抗体、抗体 F a b 断片、または一本鎖完全ヒト抗体、および医薬として許容される担体を含む医薬組成物。